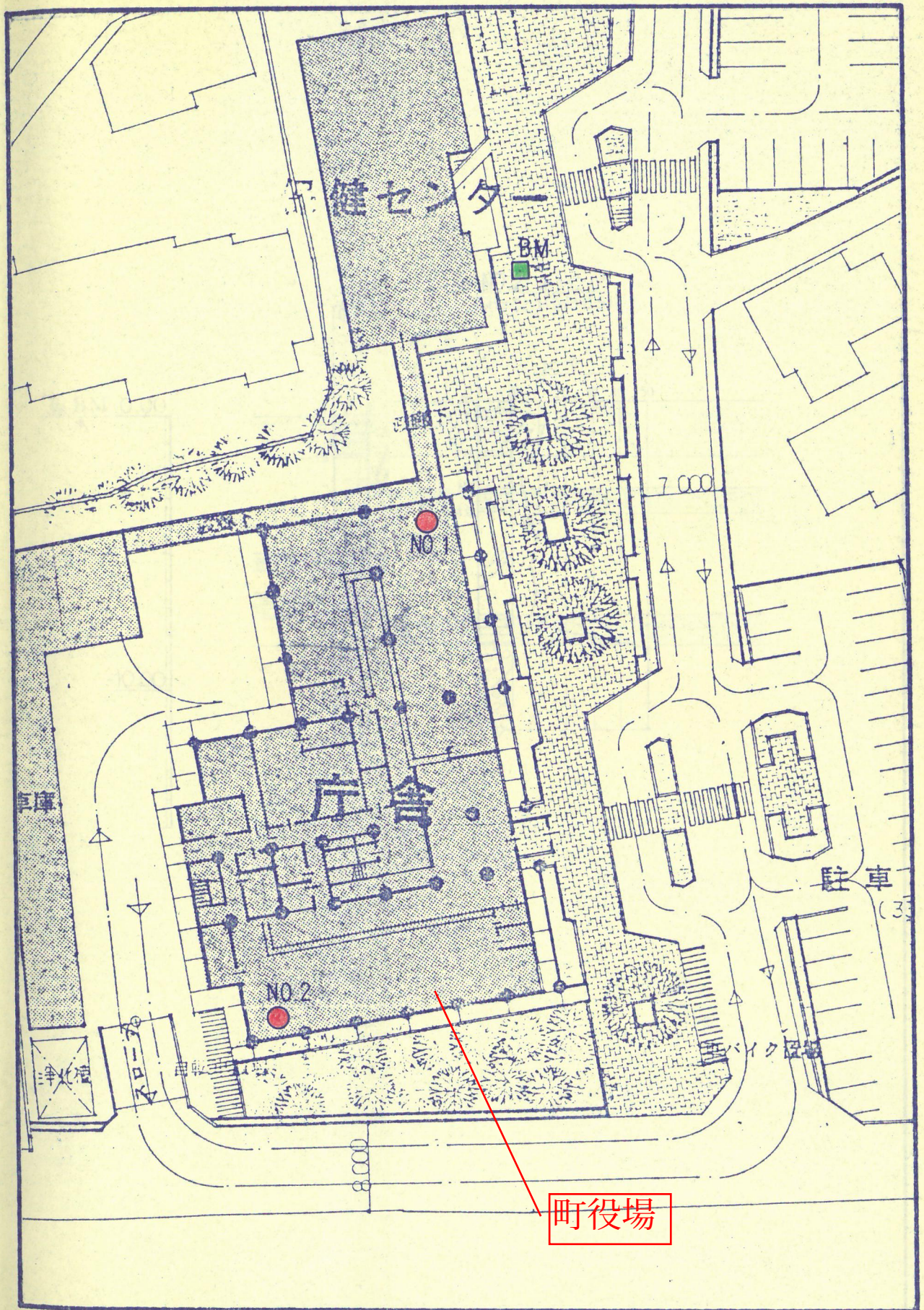
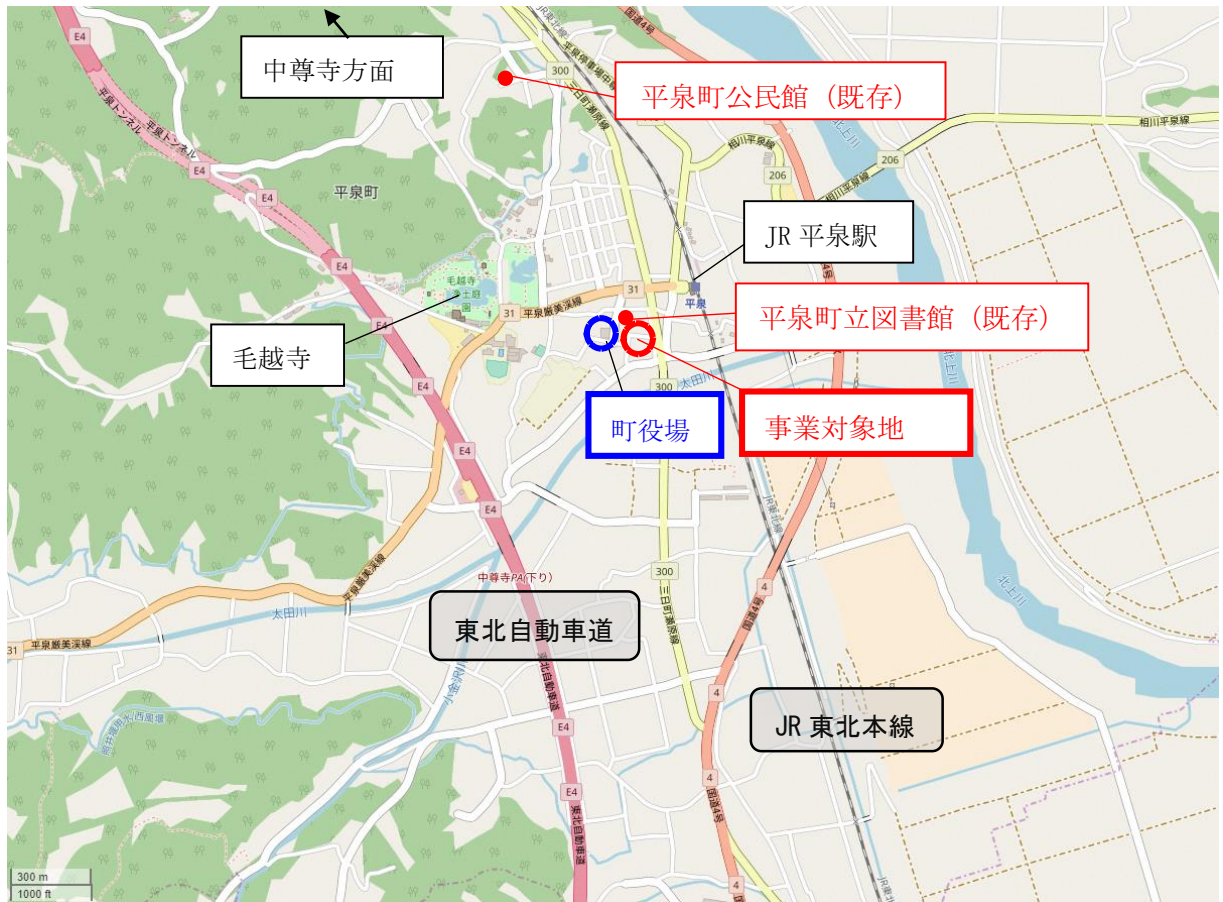


調査位置平面図



縮尺 1:500

【町役場の位置】



土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調 査 名 平泉町役場庁舎用地地質調査業務委託

調査年月日 60年 5月 13日

調 査 地 点 平泉町平泉字志羅山地内

標 高 仮BM - 0.02 m

~ 60年 5月 15日

ボーリング孔：No. 1

機種 Bell-II型

孔内水位(自然, 地) GL - 4.30 m

調査責任者

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験							採取試料・原位置試験									
				土質記号	土質名	色 調	記 事	深 さ m	打撃 回数 貫入量 bl/cm	10 cm ごと の 打 撃 回 数			N 値							試料 番号	測定 番号	深 さ m	方 法	
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50	60					
0					砂質粘土	茶褐色 黄褐色 青黄灰	表土. 0.4mまで耕土. 根茎混入. 全般に砂質で所々脆弱な 小礫混入. 含水量やや多くゆるい	1.15	8/30	2	3	3									1	0.40		
1		1.50	1.50					2.15	4/30	1	1	2									2	1.50		
2					粘土質砂	青灰色	全般に粘土等の細粒分多く 混入し. 一部砂質粘土状 を呈する所がある.	3.15	5/30	2	1	2									3	3.00		
3							凝灰質の中~粗粒砂が 主体. 浮石などの脆弱な 礫を所々混入. 弛い締り を呈する.	4.15	6/30	2	2	2									4			
4		5.00	3.50		砂質粘土	青灰色	砂質で含水量中位. 低 塑性. ややかたい粘性土.	5.15	9/30	3	4	2									5	5.00		
5		5.70	0.70		粘土質砂	青灰色	若干の小礫を混入. 凝灰 質の中~粗砂主体. 弛い締り	6.15	8/30	2	3	3									6	6.50		
6		6.50	0.80		砂質粘土	青灰色	砂質で下部混入多くなる. 含水量中位. 低塑性. 軟質.	7.15	5/30	1	3	1									7	7.50		
7		7.50	1.00		粘土混り砂	青灰色	浮石等混入. 中~粗砂主 体で細粒分も多く弛い締り.	8.15	31/30	3	4	24									8	8.40		
8		8.40	0.90		粘土. 玉石 混り砂礫	暗黄褐色	φ10~20cm程度の玉石を 混入する. 礫は5cm以下 の亜円礫主体でマトリック スは粘土. 砂等.	9.00	50/12	37	13/2										9	10.00		
9							10m付近までは粘土等の細粒 分多く混入する. 礫は安山岩等 の比較的硬質なものが多い. 密に締り	10.00	50/12	38	12/2										10			
10								11.00	50/5															
11		12.00	3.60					12.00	50/8															



土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調 査 名 平泉町役場庁舎用地地質調査業務委託

調査年月日 60年 5月 11日

調 査 地 点 平泉町平泉字志羅山地内

標 高 仮BM + 0.51 m

~ 60年 5月 13日

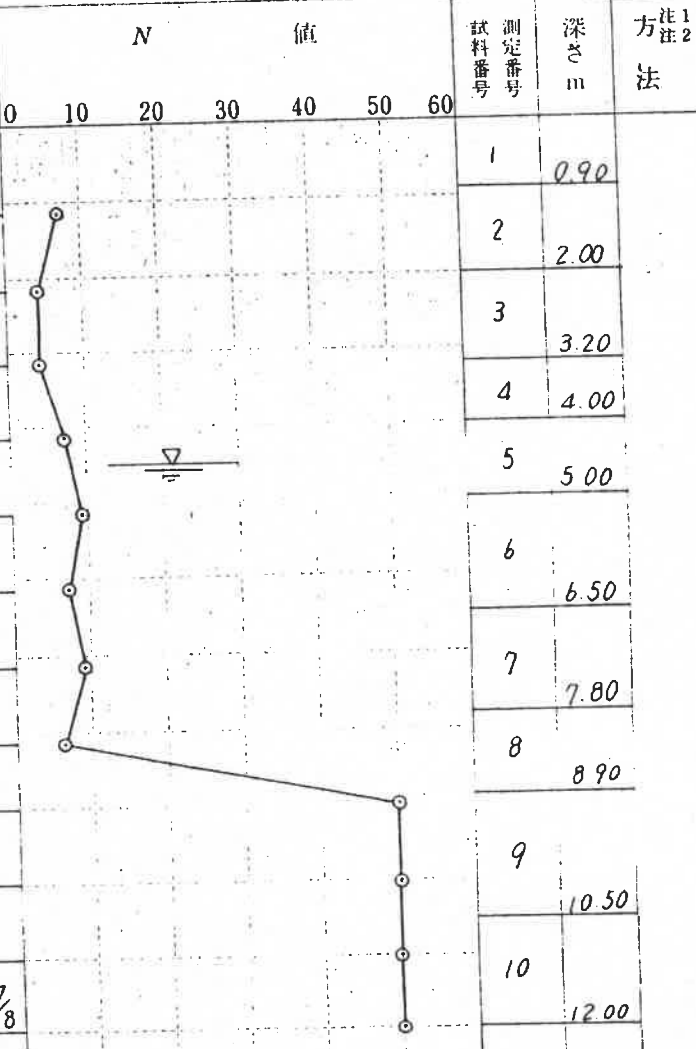
ボーリング孔: No. 2

機種 BeII- II 型

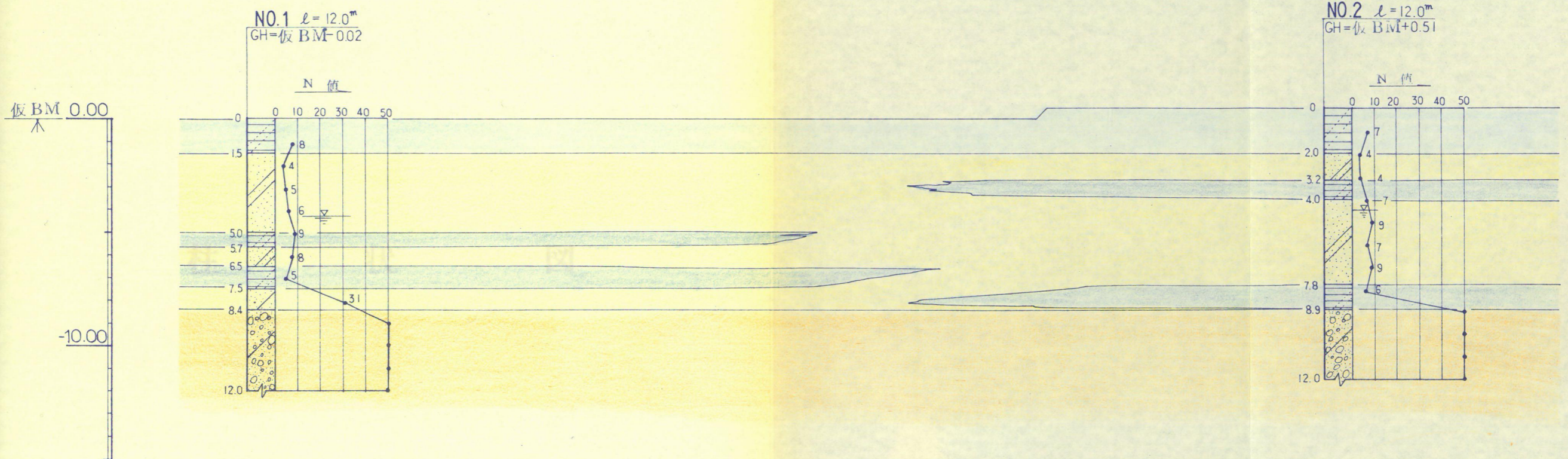
孔内水位(自然, 地) GL - 4.50 m

調査責任者

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験										採取試料・原位置試験						
				土質記号	土質名	色 調	記 事	深 さ m	打撃 回数 貫入量 g/cm	10 cm ごと の 打 撃 回 数			N 値						試料 番号	測定 番号	深 さ m	方 法 ¹⁾ ₂₎		
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50					60	
0							暗茶褐色 黄褐色 青黄褐色 黄褐色	表土。0.5m付近まで耕土。 根基混入。0.5m(付近より)。 やや凝灰質。含水量中位 でやや低塑性。	1.15	7/30	2	2	3								1	0.90		
1		2.00	2.00		砂質粘土				2.15	4/30	1	2	1								2	2.00		
2					粘土質砂	黄褐色	細粒分多く混入。凝灰質の中~粗砂主体。弛い締りを呈する。	3.15	4/30	1	1	2									3	3.20		
3		3.20	1.20		砂質粘土	黄褐色	砂質でやや不均質。含水量中位で低塑性。	4.15	7/30	2	2	3									4	4.00		
4		4.00	0.80		粘土質砂	黄褐色	全般に粘土等の細粒分多く。一部粘土と互層状を成す。砂は中~粗粒砂を主体とし。若干の脆弱な浮石や小礫を混入する。全般に弛い締りを呈する。	5.15	9/30	3	3	3									5	5.00		
5								6.15	7/30	2	3	2									6	6.50		
6								7.15	9/30	2	3	4									7	7.80		
7		7.80	3.80		砂質粘土	青灰色	全般に砂質の他若干の炭化物混入。含水量やや多く。塑性は中位。散貫	8.15	6/30	2	2	2										8	8.90	
8		8.90	1.10		粘土玉石 混り砂礫	褐色	中20cm位の玉石を混入する。石礫はφ5cm以下の亜円石礫を主体とし。やや硬質なもの多し。1m付近より粘土等の細粒分を多く混入する。密な締りを呈する。	9.00	50/19	22	28/9											9	10.50	
9								10.00	50/4	50/4												10	12.00	
10								11.00	50/7	50/7														
1								12.00	50/28	15	8	27/8												
2		12.00	3.10																					



地質推定断面図
縮尺 1:200



凡例

柱状図	層区分 (土質名)	N 値	記事
	表土層 (砂質粘土)	7~8	層厚 1.5~2.0m 表土、耕土(0.4~0.5m)根茎混入。 全般に砂質で脆弱な小礫も混入する。 含水中~大。塑性やや低い。軟質~ややかたい。
	互層 (粘土質砂) (砂質粘土)	4~9	層厚 7m前後。砂質土が優勢。 粘土質砂は中~粗砂主体。細粒分多く混入。 若干の脆弱な小礫、浮石等混入。弛い締り。 砂質粘土は不均質。含水中位。塑性低位。
	砂礫層 (粘土玉石混り) 砂礫	N>50	$\phi 10\sim 20\text{cm}$ 程度の玉石を混入する。 礫は $\phi 5\text{cm}$ 以下の垂円礫主体。 硬質なものが多い。所々粘土等の細粒分多い。 密な締りを呈する。